

The Illustrated Book of Plant Systematics in Color
Bambusoideae in Japan



表紙について：ミクラザサの生活史概要図（著者作）

第5章では著者が約20年間にわたり継続してきたミクラザサの生活史に関する研究を紹介している。表紙画はミクラザサの生活史の概要を表す。ミクラザサは、伊豆諸島南部の御蔵島と八丈島に固有分布するササ属チマザサ節の種である。

小林幹夫（宇都宮大学名誉教授）著

「タケとササはどう違うの？ バンブーというのもあるし…」著者がタケやササの研究をしていることを知った人の、オウム返しの質問だ。だが、一步、日本の外に出ると、すべて“Bamboo”で済まされてしまう。私たちの身の周りにはタケやササが溢れ、日常生活に深くかかわっているのに、正確な名前を突き止めるのが難しい植物群の一つとされている。本書は、このような素朴な疑問の持ち主から専門家まで、誰にでも役立てていただけるように企図された。また、著者の行動範囲は限られているが、日本の最南西端から最北端まで、どんなササが生えているだろうか。抜群の行動力を持った多くの愛好家や研究者のご協力を得て本邦初公開の秀麗な写真が満載されているのも、本書の大きな特色だろう。

定価：本体 23,000 円＋税 B5判，総頁数 435 頁，上製本・函入

最新刊

原色
植物分類
図鑑

日本のタケ亜科植物

〔平成29年4月刊行予定〕

同定困難なタケ・ササ類131分類群を独自の検索表をもとに読み解く!!



北隆館

日本のタケ亜科植物



北隆館

小林幹夫 (宇都宮大学名誉教授) 著

定価：本体 23,000 円＋税

1. 日本のタケ亜科植物の図鑑

(1) ネザサ節 Sect. *Nezasa* Koidz. (1種 1変種)

葉鞘の上縁は水平。秆は高さ 3 m、直径 1.5 cm 程度。本州以南に分布する。北海道では、渡島半島や太平洋沿岸沿いに斑線的に出現する。

3711 アズマネザサ *Azuma-nezasa*

Pleioblastus chinu (Franch. & Sav.) Makino var. *chinu*, J. Jpn. Bot. 3, 23 (1926)

秆は高さ 3m、直径 10 mm に達する。秆節、葉鞘ともに無毛。葉は狭楕円状披針形で基部は円形で先端は急尖に尖り、長さ 20 cm、幅 2 cm、紙質。葉の表面は無毛。もしくは中肋を境に片側だけに短毛を散生する。小穂は葉緑色で扁平。披針形で、長さ 6-11 cm、8-12 個の小花からなる。外穎は広披針形で鋭尖頭。最下では長さ 18 mm、次第に短くなり最上では 10 mm。11-18 葉で平滑無毛、格子目状をなす。本州のフォッサマグナの西縁を境に、東部、関東地方に特に多く分布し、北限は北海道の渡島半島から太平洋岸の新潟町付近の海岸線まで、河川敷や林縁などの開けた場所に



図37A 栃木県東部を貫流する荒瀬川の土手に繁茂する、太い秆を持つ古い群落。Dense population of *Pleioblastus chinu* var. *chinu* occurred on the right bank of Kama River, Tochigi Pref. Established old population has robust culms.



図37B 宇都宮市の市街地内の耕作放棄地に出現するしばしば刈り取りが入る若い秆からなる群落。長楕円形の葉であっても、葉をピンと張ったように広がり、メダカのように途中から垂れ下がることほとんどないの連類。Majority culms similar to a population occurred in urban area under repetitive mowing. Foliage leaves do not droop as that of *P. chinu*.



図37C 1節から多数の枝を内節的に分枝する。葉裏、葉鞘は無毛。Branches are multiple branching in terminal node. Abaxial leaf surface and culm-sheaths are glabrous.

-170-

第4章 日本産タケ亜科植物の分類と分布



図37D 葉鞘は無毛で、上縁は水平。葉毛は網糸状でほとんど軸に平行する。Leaf sheaths are glabrous with upper margin horizontal. Culm setae are silky and parallel to axis.



図37E 北海道・新設町の国道235号線沿いの海岸のカシワ林とともに出現する群落 (津山)。These population occurred on the western side of Niikappu (Tsu-yama). These population occurred on the western side of Niikappu, Hokkaido (Toyouma).



図37F カシワ林と混交したアズマネザサ群落内部にはミサコザサ植物が生育する (津山)。Within the dense stands, all *Sasa nipponica* plants occur (T).



図37G 伊豆諸島・御蔵島御山への登山口、鳥居で部分開花した株、2001年3月28日。Partial flowering of *P. chinu* var. *chinu* exhibited at Torii, Mt. Misayama, Tokyo on March 28, 2001.

後占群落を形成する。(シナガササ 26m、オセウチ 26m、マダラアズマネザサ 33m、ムラサキシノ 34m、シロハアズマネザサ 35m、ウゼンネガサ 35m、ボウシユウメダサ 48m、フシガサアズマネザサ 37m、シヨウカウゴダサ 26m、キンシヨウチサ 34m、ヒメシマダサ 34m)



内容見本 (55%に縮小)

《本書の目次》

第I部 タケ亜科植物とは何か

- 第1章 イネ科におけるタケ亜科の位置と特徴
- 第2章 多様な世界のタケ類

第II部 日本のタケ亜科植物の図鑑

- 第3章 日本産タケ亜科植物に関する用語解説と検索
- 第4章 日本産タケ亜科植物の分類と分布

—131 分類群 (14 属 99 種 20 変種 8 亜種 1 雑種 3 複合体) —

第III部 ササ属植物の研究紹介

- 第5章 ミクラザサの生活史の研究
- 第6章 日本列島におけるササ属およびスズダケ属 (アルンディナリア連: タケ亜科) の初期の系統分岐と分布域拡大に関する一仮説

■ B5判・総頁数 435 頁

■ 和名・学名索引付

【この商品に関するお問い合わせ先】

株式会社 北隆館 営業部
〒153-0051 東京都目黒区上目黒 3-17-8

Tel. 03-5720-1161 / Fax. 03-5720-1166

URL: <http://www.hokuryukan-ns.co.jp>

e-mail: hk-ns2@hokuryukan-ns.co.jp

申込書

原色植物分類図鑑 日本のタケ亜科植物 を申し込みます 北隆館

ISBN978-4-8326-1004-0 C0645 ¥23000E (注文数 冊)

ご住所 (〒 -) お電話 ()

お名前

e-mail

書店名